

巨大地震体感を

岡山県は 東日本大地震や熊本地震などの揺れを体感できる最新型の「地震体験車」を県消防学校（岡山市東区瀬戸町肩脊）に配備した。6月3日から県内の各消防本部に貸し出し、学校の避難訓練や地域の防災イベントなどで活用してもらう。

過去に起きた大地震を再現したり、将来の発生が予想される南海トラフ巨大地震などを想定した揺れを起こしたりする機能がある。3畳ほどのスペースに置かれた机と椅子に座り、40秒から2分程度の揺れを体験する。

車体のロゴマークや

県消防学校 最新型の車両配備



最新型の地震体験車の設置手順などを確認する職員ら

指した。イメージ通りの仕上がり」と4年後藤奏音さん(21)。

22日には県消防学校で消防本部職員を対象にした研修があり、約40人が参加。設置の手順や装置の操作方法を確認した。県消防保安課は「地震を体験することで日頃からどんな備えが必要か、実際に起きた際にどう行動すればよいかを考えてもらえれば」としている。

絵柄は県立大の学生らがキジの姿をあしらった。考案し、「岡山」の文字を「シンプルで分かりやすいデザインを目

には桃太郎や犬、サル、りやす

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。